

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) クレアメディコ	代表者	岡本 恒夫	法人・事業所の特徴	「医療・介護の原点はやさしさ」 上質な医療・介護を提供し、信頼され、選ばれる「さわやか苑」を目指し、地域医療・介護に貢献します。
事業所名	多機能ケアセンター さわやか苑 長倉	管理者	小林 正明		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> ・具体性に掛けており問題提起と対策が一致していない評価が多くあった ・社会制度で分からない事が多くあった。 ・地域資源についての知識が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月例会議にて自己評価、外部評価の勉強会をグループワーク方式にて実施。 ・社会制度についての勉強会実施
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> ・さわやか苑施設をしていないか確認したい ・認知症の方がなぜ玄関から出ようとする意味を捉えるためにも鍵を掛けない ・人権を尊重しているのでカギは掛けない。 ・苑が暗い印象がある ・目配り気配りしご利用者様への動きを注意している。 ・外部の者が来るのに位置が分かりづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と連携し施設周辺での植木鉢を使用しお花の栽培 ・町内に案内看板ご利用者様と作成し来苑されやすいよう明示する
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> ・長倉在住の方が2名となっているが長倉にも老人会があり何か関わりがあれば良いと思う。地域との関わりをどうとたえているか？ ・地域のお祭り参加させて頂いているが町内の行司に率先して参加していきたい ・地域の方との挨拶の徹底を行っていく ・町内との関わり増やしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会との接点の機会を多く持つよう会議への参加 ・OJTによる語先後礼の指導 ・地域へのアナウンス（町内会回覧板使用）を行い相談施設としての周知していく ・小学校や幼稚園などとの連携し年間行事に参加していく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・地域に出向いて行事に参加していきたい。 ・学校や幼稚園と話し合ったほうが良い ・もっと外出レクを増やしたほうが良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定に地域のお祭りや学校行事への参加への計画立案 ・外出レクの機会を増やし日常的に散歩の機会を増やす。 ・利用者以外の心配な方についての情報（名前写真）を町内と共有していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・本来の業務からいろいろ見えてくる部分を地域の関わりに活かす事もできる ・送迎中に気になるお年寄りを見かけたら包括に相談し登下校中の子供たちの見守りを行う。 ・別法人事業所でどんな取組をしているか学ぶには良い機会になる。 ・地域資源として小規模多機能に実現可能なものから取り組んでいく 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の見守り状況の開示し情報共有 ・学校、地域の方への取り組みを開示 ・地域の心配な方について運営推進会議にて情報を共有し状況を把握する
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・水害時の避難計画を作成し町内会と連携していくべき ・避難訓練を11月に予定しており地域の方に案内を配布する ・避難計画が古いものであり新しく計画しなおす必要がある ・地域と連携して計画を立てた方が良くと思う ・地域の方に避難訓練に参加していただく ・苑の職員が地域の訓練に参加すべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・春季避難訓練を水害想定にて実施 ・町内会と連携し避難訓練を企画する ・避難計画の見直しを行い避難訓練に地域の方に参加して頂く ・地域の避難訓練に職員が参加していく。 ・新規避難計画の作成

